★卓話　　テーマ「大阪難波RC会員様からのインタビューにて学んだ事」
　　卓話者　三島敏宏会員

昨年度、私がクラブ会報を担当時に「世代を紡ぐインタビュー」で取材をさせて頂きました。
改めまして、ご多忙のところご協力頂きました会員の皆様には心より感謝いたします。
そのインタビューにて多くの事を学ぶことが出来ましたので、今卓話ではその内容をお伝えしたいと思います。時間の都合上、内容が部分的、かつ箇条書きとなり恐縮ですが宜しくお願いします。
尚、今般のご紹介が前半版となり、後半版も後日卓話させて頂くこととなりました。二度も卓話のお時間を頂戴しまして、誠に申し訳ございません。

【お名前】「インタビューテーマ」「私の学び」 理由について

【網干康史会員】・テーマ「古城めぐり」 ・学び「忙中閑有り」
・忙しい仕事の合間にも一息つく時間を作ることが生産性を上げる。
インタビューの為にわざわざ日本の100名城をご用意いただきました。
(感想)網干さんのお陰でインタビューへの情熱が生まれました！

【赤坂宏会員】・テーマ「普段の私」 ・学び「ストイックの大切さ」
・頭と体を使うのが好き。ついつい日常がマンネリ化しますが、自分自身を追い込むことが大切であり、エネルギー源を作ることが大切です。

【荒山義雄会員】・テーマ「見る将」 ・学び「緊張感とON/OFFの大切さ」
・プロ棋士の前夜祭でのリラックス感と対局中の迫力と緊張感のギャップに魅せられた。特に対局開始時の会場全体に伝わる緊張感は、絶対に日常では感じられないものでした。
この緊張感を伴う空気感と個性豊かな棋士たちのギャップに大きく心を打たれて「見る将」となりました。

【遠藤友一郎会員】・テーマ「写真」 ・学び「偶然は準備という必然の賜物」
・オランダ アムステルダムの運河にて、-20度・早朝5時・2時間かけての撮影
コレクション～クラシックレンズ・時計・フェラーリ・原盤レコード
東日本大震災時の被災地支援の時に感じた句
・ただ一つテレビの伝えぬ臭いせり　人・物・絆すべて潰れし
・津波という地球の生んだ怪物は街舐めつくし漁船吐き出す

【福田忠会員】・テーマ「学生ツアー」 ・学び「企業精神の原点」
・青年時代の武勇伝。仕事も遊びも徹底的に！　何事も好奇心を持って物事に取り組むこと
今思えば学生企業の走りで、イノベーションのスタート地点と思います。学生でありながら起業家精神を、学生ツアーというスモールビジネスを通して学ぶことができた期間でありました。

【原田直己会員】・テーマ「カヌー」 ・学び「仕事に通じる動的安定性」
・止まったら沈む5m×60cmの不安定なカヌー、不安定な時こそ動き続けることが大切。
体幹という基礎と継続運動が重要で仕事に通じる。日常生活や仕事おいてでも同じことが言える。

【早栗義文会員】・テーマ「私のルーツ」 ・学び「楽は苦の種、苦は楽の種」
・苦労に苦労を重ねた母親を楽にさせてあげたい一心。約50年前、就職する朝、尾頭付きのアジに、祖母曰く「こんな小さな魚しか用意できなかったけど将来は絶対に頭にならなあかんで」、この言葉が私の原点となり、「鶏口牛後」を誓いました。
「技術を身に付けると一生自身を助けてくれる」この言葉をもとに、今の医療の道を志しました。

【林博之会員】・テーマ「ルーティンワーク」 ・学び「日々の習慣が心を鍛える」
・25歳～40歳代中頃まで体重が100kg超でした。健康不安の為ダイエットを行い、食事の見直しと日々のランニングを行い、1年半で25kg減量に成功。これまで大きなリバウンドもありません。
今では、早朝ランニングをしないと罪悪感すら感じます。一旦決めると真面目にコツコツ継続するタイプです。

２０２２．４．２８　№２１３７

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために

（国際ロータリー会長　シェカール・メータ ）
２０２１-２０２２年度　国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために」
（第2660地区ガバナー　吉川秀隆 ）

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー４つのテスト
４月２８日（木） テーマ 「自己紹介」 卓話者 藤原秀之会員 岡野邦男会員	５月１２日（木） テーマ 「私の職業」 卓話者 鉄﨑　薫会員	言行はこれに照らしてから １．真実かどうか ２．みんなに公平か ３．好意と友情を深めるか ４．みんなのためになるかどうか

第１９回例会　　本日のプログラム

開　会　（点鐘）　通算第２１３７回例会
・ロータリーソング「四つのテスト」
・ソングリーダー　　岡本真一郎会員
・来客紹介　　友好委員

会　食
・歌とピアノ　　木下裕子
・会長報告　　西原芳博会長
・幹事報告　　中川静夫幹事
・委員会報告　　各委員長
・出席報告　　出席委員
・ニコニコ箱報告　　ＳＡＡ
・卓話

閉　会　（点鐘）

♪　四つのテスト

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告	
前回の合計	￥８０，０００(休会)
本日までの累計	￥１，８９０，０００(56%達成)
4月末の予算額	￥３，３３０，０００

出席報告		
前回　４月２１日		3週前 3月31日
会員総数	５９名	出席免除を除く ＭＵを含む 修正出席率75.00％
出席会員数	３５名	
出席率	６７％	

大阪難波ロータリークラブ　　例会日時　毎週木曜日　１２：３０
創立　１９７６年８月５日　　例会場　スイスホテル南海大阪7階　芙蓉の間
会長：西原芳博　幹事：中川静夫　会報・雑誌委員長：赤坂　宏　事務局：安部亜希子
事務局　〒542-0076　大阪市中央区難波5-1-60　スイスホテル南海大阪５階
TEL　06-6632-3956　FAX　06-6632-3957　e-mail　osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

４月は「母子の健康月間」です

前回の記録　　第１８回　４月２１日（木）

★来客紹介：ありません。

★会長報告：西原会長
４月１７日(日)三姉妹共同国際奉仕事業のオムライス体験教室が無事、晴天のもと３０名の会員様とＲＡＣ会員１１名が参加し、子供達も４０名の参加と、盛大に開催されました事、心より皆様に感謝申し上げます。又、北橋元会長、千田元会長には格別の御協力を賜りました事、改めて感謝いたします。初めての試みで、どうなる事かと前日、前々日と三島委員長とも何度となく確認事項を繰り返しましたが、かかわって下さった皆様方の献身的な対応により、スムーズに進行できたように思います。会の中では、北橋元会長の神々しいまでのユニフォーム姿に子供達も引き込まれ、話を必死に聞き“食”の大切さを学んでくれたように思います。また、オムライス体験教室でもきめ細やかな卵の生地をまとったオムライスができた瞬間、子供達が大喜びする姿を何度となく目にする事ができ、こんな感動を味わう事ができるなら、どんな苦労をしても奉仕をするべきだと改めて実感致しましたし、ロータリアンの皆様も子供のようにオムライス作りを楽しみ、大地元会長と、川口元会長も取りつかれたかのごとく、３つも４つもオムライスを作っておられたのが印象的でした。１０時から始まり１５時まで立ちっぱなしにもかかわらず、凛とした立ち振る舞いの北橋元会長には本当に頭が下がります。新入会員の吉田会員もSPのごとく入口間際で会場監督の様な役目を果たして頂いたり、谷口元会長が北橋元会長の作られたオムライスを食べさせてほしいとお願いされたりと、色々楽しいエピソード満載の奉仕であり、親睦にもなったような気がいたします。事業計画を立てる前には、１１月の社会奉仕同様コロナ禍でもあるし、物資の提供だけでいいのでは、という意見がある中、三島委員長から西原会長年度として、どうされたいですか？と聞かれ、やはり子供達に人道的な奉仕として今日のオムライス事業を進めたい思いを伝えた所、沢山の方々がそれについてきていただいた事に対し、本当に会長みょうぎにつきます。
一夜明けて、三島委員長に電話でお疲れ様でしたと伝えますと、奉仕をやり切りこんなすがすがしい朝を迎えることができて、本当に嬉しい。という言葉を聞き、改めてこの活動に意義があったと再確認できました。本当にありがとうございました。

★幹事報告：中川静夫幹事
1. ５月１２日例会終了後、新旧合同理事会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員の方はご出席下さい。

★委員会報告
◇友好委員会：清水委員長
５月１２日（木）ホテルロイヤルクラシックにて新入会員歓迎会を開催させて頂きます。ご出席宜しくお願い致します。

★ニコニコ箱報告：段会員
西原芳博：日曜日のオムライス体験教室、皆様お疲れ様でした。北橋元会長、千田元会長、大変お世話になりました。又、千田元会長のお心配りで、産経新聞にも掲載していただきました。ありがとうございました。
中川静夫：オムライス教室では北橋元会長、大変お疲れ様でした。又、千田元会長や各委員長、参加して下さった皆様、お手伝いありがとうございました。特に三島委員長、何度も打ち合わせや段取り、ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。
谷口　勉：西原会長、中川幹事、三島委員長を始め、委員の皆様ご苦労様でした。いい奉仕ができました。ご協力された北橋さん、千田さんに感謝して。
北橋茂登志：結婚記念日、自祝。あきもしないで６０年になります。
白野陽一：子ども食堂オムライス体験教室、皆様ご苦労様でした。産経新聞、徐さんの記事の方が大きかった、ちょっと悔しい。
川口栄計：社会奉仕事業及び旧ＷＣＳ、オムライス体験教室、三島委員長、松田委員長、お疲れ様でした。北橋元会長ありがとうございました。
石川益三：子ども食堂へのオムライス体験教室に参加させていただきました。いつ見ても北橋さんの子供達への食の大切さ、調理の楽しさ、実習での子供たち、素晴らしい北橋さんの優しさを感じました。西原会長、中川幹事、松田さん、三島さん、ローターアクト他、多くのメンバーに感謝です。
久保幸一：子ども食堂の奉仕、とても良かったです。子供達の笑顔、走り回る姿、とても良かったです。北橋元会長、千田元会長、会長、幹事、三島委員長はじめ皆様ありがとうございました。
松浦孝尚：子ども食堂オムライス体験教室楽しかったです。西原会長、中川幹事をはじめ皆様、お疲れ様でした。北橋元会長、ありがとうございました。
立花英司：先日の子ども食堂オムライス体験教室、北橋元会長及び関係者の皆様、お疲れ様でした。お世話になりありがとうございました。
米澤　勉：４月１７日のオムライス体験教室では北橋元会長をはじめ、西原会長、中川幹事、三島委員長には大変お世話になりました。ありがとうございました。
松田禎胤：４月１７日三姉妹共同国際奉仕事業が無事開催できた事を祝して。皆様ありがとうございました。
福田　忠：旧ＷＣＳ事業、オムライス体験教室、会長幹事はじめ担当委員長、理事役員の皆様お疲れ様でした。懇親会ではご参加の皆様にＲＡＣがお世話になり、ありがとうございました。２次会以降、西原会長、大変お世話になりありがとうございました。
清水一人：４月１７日三姉妹共同国際奉仕事業お疲れ様でした。
右田竹郎：久しぶりに出席させていただきました。宜しくお願い致します。
三島敏宏：４月１７日オムライス体験教室、無事開催できました、有難うございます。北橋元会長、千田元会長、西野元会長、お世話になりました。心より感謝いたします。

４月　入会記念日　おめでとうございます

4月 1日	日髙雅哉会員	令和 4年	4月 1日	坂本正樹会員	令和 4年
4月 4日	中井政嗣会員	平成31年	4月 5日	岡西豊博会員	平成19年
4月 5日	立花英司会員	平成24年	4月 5日	松浦孝尚会員	平成24年
4月 5日	中川静夫会員	平成24年	4月20日	荻原　奨会員	平成12年
4月30日	伊藤　仁会員	平成21年			

これからの予定
5月 3日（火・祝）～5日（木・祝）春のライラ
5月 5日（木・祝）休会
5月12日（木）例会・新旧合同理事会
5月18日（水）SNS活用のための情報交換会
5月19日（木）例会・新旧クラブ協議会
5月21日（土）ロータリー学友会 春の総会
5月26日（木）例会
5月28日（土）地区会員増強セミナー
6月 2日（木）例会・新旧合同理事会

【本間一成会員】・テーマ「美術工芸品と写経」・学び「訂正出来ない緊張感」
・写経は一語一句気が抜けないので、緊張の先の満足感はひとしお。
美術品は歴史を感じる。三代前から難波地域にお世話になった。恩送りをしたい。

【池側一司会員】・テーマ「私にとってのロータリー」・学び「ロータリー愛」
・大阪なにわRC在籍2度の幹事と会長と地区IMの実行委員長を経験する。
RC=友人との出会いがあり、電話一本でつながる安心感があり、まさにファミリーである。

【石川益三会員】・テーマ「狂言に魅せられて」・学び「奥様との二人三脚」
・狂言の魅力は2つ。①演技者の自身を俯瞰する喜び。②「次回は出来る！」と思えるので楽しく感じる。
狂言のキモとなるお面は、妻による手作りです。私の顔にピッタリのお面は、舞台ではなくてはならないもので、ある意味一緒に狂言を演じてるようです。

【伊藤仁会員】・テーマ「近鉄バファローズ伝道師」・学び「情熱は続く」
・バファローズは、大スターなし・補強なし・お金なしでも、「猛練習をすれば、弱くてもやればできる！」ことを実感させてくれた。
厳しいプロの集団。選手同士親交無くても、試合中のチームワークは素晴らしく、練習量も12球団1番でした。梨田さんやタフィ・ローズさんとの親交を大切にしている。

【徐正莱会員】・テーマ「ハンティング」・学び「40年以上の情熱」
国体やオリンピックを目指し、クレー射撃を始めてから狩猟に転向する
害獣駆除は地域産業を守り、動物の保護資金に充てている
ライオンを仕留めるのは一苦労。将来の目標としては、アフリカ象を狩猟すること。

【神田眞晃会員】・テーマ「人情の街　法善寺」・学び「仲間の絆と奉仕の理想」
・コロナ禍で人々の絆と助け合いの心を感じる
東日本大震災時でのボランティア精神は忘れられません。行動力のある熱血漢たちの行為に、復興を手助けしようとする仲間としての絆と、奉仕の理想を感じました。

【川口栄計会員】・テーマ「南国での写真」・学び「パワーの源」
・ラニカイビーチでの子どもの写真を毎年撮ってます。
ハワイに行く理由は2つ。約40年前に自分が受けた感動を子どもにも感じてほしいことと、自分自身の心の開放です。これからも、家族の成長実感と経営者としての充電をするために南国ハワイに行きたいです。

【川井宗次会員】・テーマ「若いときの経験」・学び「恩送りの精神」
・社員との関係は風通しを良くが、モットーです。「愛情欲しい、金欲しい、の同時に欲しいは厚かましい」(笑)、まず愛情を社員に与えます。
若い頃に、先人から頂いた恩をその方にお返しすることは出来ませんので、そのご恩を今必要な方に送ることは行いたいと心掛けている。

【川上次郎会員】・テーマ「私の歴史」・学び「一念発起」
1978年米国ワシントンDC生れ。父は内科医 で自身は、“アメリカ人”として育てられる。
Nova講師からMGMへ転職することができた。IRは、カジノではなく、MICE(マイス) ビジネスで大阪をより元気に！長男「大次(ダイジ)」を “ダイジ”に育てます。

【数井康幸会員】・テーマ「初辰まいり」・学び「感謝と謙虚さの確認」
・毎月最初の辰の日の朝に、住吉大社へ「初辰まいり」を7年間続けています。経営上の課題・問題も、人との出会で乗り越える事ができた。
ご縁への感謝と、商売の謙虚な気持ちを忘れないためにも初辰まいりを続けていきたいと思います。

【北田好文会員】・テーマ「難波RCに想うこと」・学び「奉仕と親睦からの教え」
・30年間クラブ例会や三姉妹クラブ訪問も皆出席。
「人の喜び悲しみ、まさにわが心とす。一期一会のこころ　大阪難波RCに花ひらく」
「創造は心を豊かにするもの、工夫は人生を楽しくするもの、行動は道を開くもの」
「人生は感動を求めて歩く旅である。咲いた花見で喜ぶよりも、花を咲かせて人を喜ばせたい」

【北橋茂登志会員】・テーマ「和太鼓倶楽部」 ・学び「強く・優しく」
和太鼓は、勇壮で、心に響き、心音に似ている。演奏は、リズム感と、体幹によって良い音がでる。音色は、曇りのない清浄で神聖な雰囲気と、これからの期待感を演出する力があり、お祭りや「ハレ」の場において大きな力を発揮する。
北極星創業100周年、RC皆出席40年を迎えられた。
(感想)オムライス教室にて、炎天下にて、コックコートをまとわれ、一度も休憩されなかった

【菰田吉見会員】・テーマ「大阪難波RCへの想い」 ・学び「ロータリアンとして」
・RC会員は、新たな友人と長い付合いが可能で、先輩より所作から教わったことは新鮮であり、ロータリアンたるものご教授は非常に有意義でした。
会員が何を行っているのかを家族が知るべきである。その家族の理解の上で、ロータリー活動を行うことが大切となる。

【久保幸一会員】・テーマ「キラキラした目」 ・学び「親睦と奉仕が日常と仕事の活力」
・親睦と奉仕の、楽しい思い出がいっぱいです。難波RC、地区、他クラブ、元会員とのご縁は素晴らしく大切にしている。
勝浦へのFVP、「ありがとうの花」「寺本町長のご挨拶」と、フィリピン・セブ島のアルガオ地区への文具や衣料品の贈呈、感謝の言葉とダンスのお礼は、忘れられない奉仕の思い出です。

【黒川友二会員】・テーマ「奉仕の精神」 ・学び「恩返し恩送り」
・「コツコツ貯めて、パッときれいに使え」という先人たちの教えあり私もならおうと思い、「山中伸弥さんを支える会」にてポスドクさんを含めて支援の寄附を行いました。
他にも、世界中の学校に行けない子ども達20名の里親として教育資金として毎月寄附を行っています。全てのきっかけは、ロータリーにて奉仕の精神を学んだからです

【松田禎胤会員】・テーマ「難波RCへの挑戦」 ・学び「第一歩の勇気と応援者」
・「チャンスを逃した人は不平不満を言い、チャンスに挑戦した人は満ち足りた心を手に入れる。」と学んだことがあったので、大阪難波RCにチャレンジした。
「家族あってのロータリークラブ」のお陰で楽しく家族と過ごす事が出来る。
入会3年目での友好委員長拝命時は、大きな学びとなった。
大先輩方と寝食を共に、私を同じ会員として接していただけたことで、様々なことを教わることができ感謝しています。

【松浦孝尚会員】・テーマ「難波RCから貰ったもの」 ・学び「奉仕活動で得れるもの」
・奉仕活動、親睦行事への継続参加が、自身の考え方や感覚を変える。
奉仕は、奉仕をされる側だけでなく、する側も良い影響を与えたり得たりできる。
難波RCは尊敬できる方が多い、その中で自分のできることを精一杯する事が大切であり、お陰で寛容になることができた。

【右田竹郎会員】・テーマ「家族をつなげるRC」 ・学び「居心地が良いRC」
・様々な世代、業界の会員からの、ご指導ご鞭撻は、自己成長の機会となる。
事業が多忙な中の親睦活動は、家族をつなげる大切な時間。
難波RCは、心を開放させてくれ、居心地が良く感謝しています。

【宮本倫明会員】・テーマ「変わらないチカラ」 ・学び「環境適応力」
・イベントプロデュース業は、時代を先取りする「変化」をPRしているが、カザフスタンを訪問時に、千年単位で変化せず幸せに暮らすイスラム文化圏の不思議さを感じました。
求めていた「変わる力」と真逆の「変わらない力」で人が幸せな事に衝撃を受ける。
日本にも祭り・伝統芸能など変えてはいけないものやことがあるのを再認識しました。